

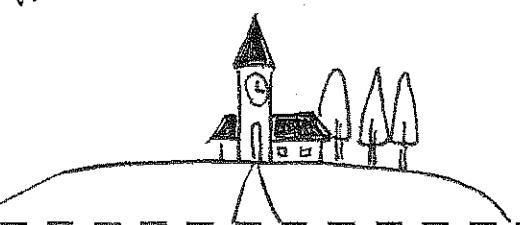
# とんがり帽子 (「鐘の鳴る丘」主題歌)

作詞: 永田一夫 作曲: 古賀詠



緑の丘の赤い屋根  
とんがり帽子の時計台  
鐘が鳴りますキンコンカン  
メイメイ仔山羊も鳴いてます  
風がそよそよ  
黄色いお窓はおいらの家よ  
緑の丘の麦畑  
おいらが一人でいる時に  
鐘が鳴りますキンコンカン  
鳴る鳴る鐘は父母の  
元気でいろよという声よ  
口笛吹いておいらは元気

おやすみなさい空の星  
おやすみなさい仲間たち  
鐘が鳴りますキンコンカン  
昨日にまるる今日よりも  
あしたはもっとしあわせに  
みんな仲よくおやすみなさい



# ひまわり

Vol. 133  
編集 中村建設(原)  
四日市市小吉曾1-1-7 行  
発行

新型コロナウイルスが一向に終息の気配なく、この感染を阻止するには、各々が外出を控える等、多くの意識の問題が大きな鍵となるところだと見えるのです。

皆様、どうぞお気をつけて

お出で下さいます。

明るい未来があることと

信じて……

とんがり帽子の時計台  
夜になつたら星が出る  
鐘が鳴りますキンコンカン  
おいらはかかる屋根の下  
父さん母さんいないけど  
丘のあの窓おいらの家よ

とんがり帽子の時計台  
夜になつたら星が出る  
鐘が鳴りますキンコンカン  
おいらはかかる屋根の下  
父さん母さんいないけど  
丘のあの窓おいらの家よ

皆様、今日は！

新型コロナウイルスが一向に終息

の気配なく、この感染を阻止する

には、各々が外出を控える等、

# 会社長のひとり言

令和二年四月十五日記

今世間を騒がせてるコロナウイルスの  
陰で旦娘のバタバタ生活から解  
放され、少しあぐりする時間が取れる  
ようになりました。有難いことです。  
ところで私もこの世に生を受けて70  
年以上に渡り生活して来ました。  
その間には樂しい事もあり、否も辛  
い事も沢山ありました。そうした色々  
な体験の中で、今思う事はその時  
に自分が必要な物事を体験させ  
られたように思ます。人の命

例外ではありません。その中で何事と見なす、それが原因となる事が  
特に不思議に思う事は結婚です。  
私は恋愛ではなく見合結婚ですが、  
が出来たことになります。私も今の居る状  
況は何かの力と自分の意識が自身を  
共にして来たのか今迄よく分かり  
ません。自分が決めた事に違は  
ありませんが、相手をその場に引き  
寄せ合わせることには、自分の力だけ  
では到底出来る事ではありません。  
自分にはどうする事も出来ない大  
きな力が必要で、どうしようにも思  
います。それは明るく朗らかに行事にひ  
かれ、樂しく楽に生きて行く方法を見つける中、  
倫理の世界に入りて見て、納得した事が  
あります。それは明るく朗らかに行事にひ  
かれ、感謝し、人様の役立つこととして行く事。  
と知られました。自分の我欲の世界を  
少しづつ卒業しながら、毎日毎日と過  
して行けたらと思います。

別として自然の法則が厳然と  
存在することは皆様のご存知の  
”日々の生活の大切さ”

ひ  
と  
う

ひ  
と  
う

草文字

# 心根

昔、ある人にこういう話を聞いた。オリンポスの神々が集まり、「幸せになる秘訣をどこに隠したら、人間がそれを見つけた時にもつとも感謝するか」を話し合った。

おおきずぎ  
くじへようもな  
たとえようもな

「高い山の上がいい」「いや、深い海の底だ」「それよりも地中深く埋めるのがいい」と議論百出。すると、一人の神が「人間の心の奥深いところに隠すのが一番だ」と言い、全員がその意見に賛成した、という話である。

それが母  
大木に張る

太く延し、

根

幸せの秘訣は人間の心の奥深くにある。自分の花を咲かせる秘訣は心の中にある、ということである。だが、心の奥深く隠されているが故に、秘訣に気づかぬままに人生を終える人も少なくない。どうすればその秘訣に気づき、自分の花を咲かせることができるのか。

心根

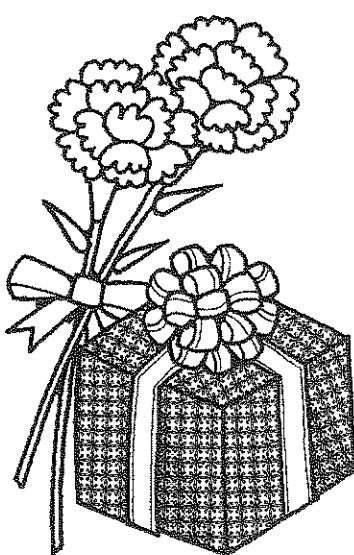
こころの心棒

心の原点

いろいろな

それが

まず、自らの命に目覚めること。自分がここにいるのは両親がいたからであり、その両親にもそれぞれ両親があり、それが連绵と続いて、いま自分はここにいる。どこかで組み合わせが変わついたら、あるいは途絶えていたら、自分はここにいない。自分の命は自分のものではない。すべて与えられたものだ。その自覚こそ、自分の花を咲かせる土壤になる。

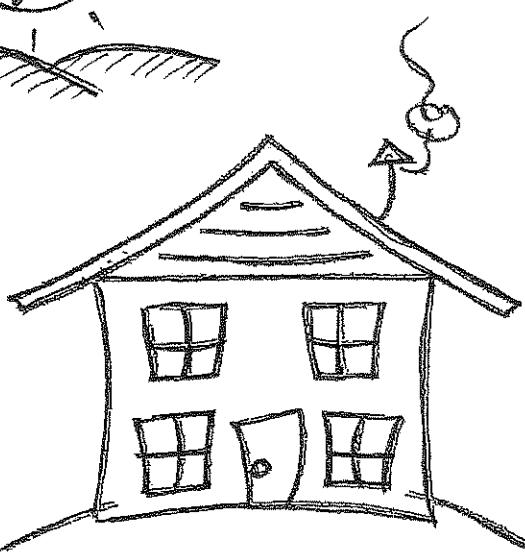
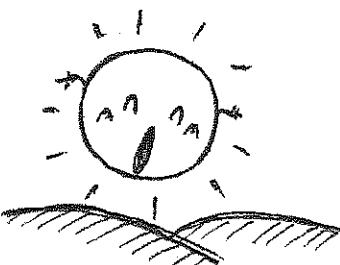




幸せをもたらす住まいづくりの勉強会

## (三重) ホーミー四日市教室

医者いらぬ よい住まい  
温氣追い出す 夏の風  
冷えから救う 冬の陽を  
上手な利用で 幸を生む



「日の入る家は医者いらず」

昔の人たちは太陽光線を  
効果的に利用してきました。

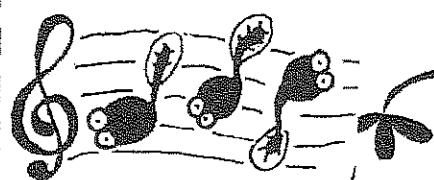
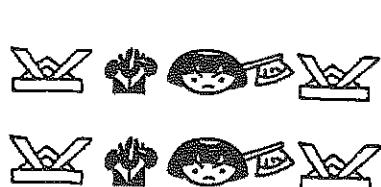
太陽光線の利用の仕方によって、  
家族の健康は左右されます。

間取り計画や、窓の大きさ、つけ方は、  
各部屋の利用目的と、太陽光線との関係を  
十分に考えなくてはなりません。

紫外線・赤外線・可視光線は、まさに自然の恵みですが、  
メリット・デメリットをもちます。  
特性を理解し、上手に利用することが大切です。

## 家族と住まいと環境の勉強会

### ホーミー四日市教室 開催します



NPO全国組織 内閣府大臣認定  
幸せな家庭環境をつくる会 三重支部  
ホーミースタディグループ (HSG)

〒510-0958 三重県四日市市小古曾1丁目1番7号  
TEL (059) 345-7726 FAX (059) 345-0745  
E-mail info@nakamurakensetsu.co.jp